

耐用年数が約20年の可燃ごみ施設

問 当時の建設費と今後は。

答 建設費は約43億円。平成35年を目途に移転を二市一町で検討している。

小水力発電事業への対応

問 小水力発電事業の実現性と町の支援は。

答 支援を検討しているが、第三セクターは考えていない。

消防無線のデジタル化整備事業

問 特定地区の放送は可能か。

答 町内11か所で緊急放送が可能。特定地区の放送も可能。

湯沢学園の総建設事業費

問 総事業費はいくらを予定しているか。

答 物価スライド条項による増額申請が出た時点で適正に処理する。申請前なので、見込み金額は出せない。

問 労務単価や資材単価を精査し、町が主体的に対処すべきである。

答 施工者より申請の後、県、市の指導をふまえて対処する。

「雪国童画展」の凱旋展と童画館

問 日本で行う凱旋展の内容と、童画館の取り組みは。

答 凱旋展を6月頃東京、8月頃湯沢、10月頃新潟で開催予定。詳細は現在検討中。童画館は、町は雪国館との併設を、議会からは東口での建設で請願が出ている。精査し判断する。

問 町長は

東口での建設の「童画美術館建設に関する請願」に賛成している。「童画のまち・ゆざわ」をコンセプトに街づくりに推進すべきでは。

答 町全体で「童画のまち・ゆざわ」を推進し、童画館の建設は全体構想の中で検討する。

姉妹都市マグナとの今後の交流

問 一般町民にまで広げる時期と方法は。

答 今後検討する。

外部機関の職員研修

問 外部機関の職員研修とは。

答 県市町村総合事務組合の研修で、平成25年の参加者は42人。



ソルトレイクシティ マグナとの姉妹都市締結記念植樹

産業建設常任委員会



高橋五輪 夫員 委

ワールドカップを誘致するために

問 町として必要なことは。

答 2016年2月14日15日の男子大回転、回転競技が日本国内で行われる予定。湯沢としては今後詳しい概要がわかり次第報告する。受け入れ態勢や協体制が必要であり、専任事務局体制が必要であると考える。

フジロックの森

問 具体的支援とは。

答 森エリアの整備と間伐材利用の促進が2本柱。その具体的支援策はボードウォークの補助金による財政的支援。

農林業の振興

問 耕作放棄地の解消は、どこを中心に考えて

いるのか。

答 芝原と戸沢を対象地区とする。

鳥獣被害防止対策

問 豪雪地帯対策が取られているのか。

答 すべての地区で条件が異なる。昨年のモデル地区を検証し、各地域の対策を講じる必要がある。

湯沢町の河川活用

問 川などの水辺が大切だ。それをなぜ活用しないのか。

答 湯沢には21河川ある。滝沢川のように、地域で水辺に親しめるような工事をできるように、今後県、市に働きかけたい。

滝沢駐車場

問 完成後何台くらい車が停められるか。消費設備も完備されているか。

答 普通車で80台を予定。消費設備は無い。

木造住宅耐震診断

問 応募がないという説明であったが、今後の告知方法を検討が必要でないか。

答 町内回覧なども実施していく。

消雪除雪について

問 消雪パイプと機械除雪を主体とあるが、流雪溝の整備は考えていないのか。

答 過去の水の利用方で現実的に難しいが、町内要望が具体的にあれば、地域として検討していきたい。

清津川護岸整備事業

問 事業の展開が進んでいない原因は。

答 一部に用地測量について、地権者との未解決問題があるため。しかし国と町で解決に向けて努力している。